



一隅を照らす運動総本部だより  
No. 67



一隅を照らす運動ホームページアドレス  
<https://ichigu.net>



## 公開講座を開催

一隅を照らす運動総本部では令和六年九月三十日、京都市男女共同参画センター（ウイングス京都）イベントホールにて、第二十三回一隅を照らす運動公開講座を開催した。一般の方々に参加を呼びかけ、約二百五十名の参加者が集まった。

例年は天台宗務庁を会場に開催しているが本年一隅を照らす運動発足55周年を迎えるにあたり、より一隅を照らす運動を広めるため今回は会場を京都に移し開催した。

講師には、元大相撲力士、現在はNHK大相撲解説者を務める、舞の海秀平氏を迎え「可能性への挑戦」と題して講演が行われた。講演の中で、力士時代の話やテレビの裏話などをユーモアたっぷりにお話された。また、人生を生きる上で、悩むことは



せず毎日笑うことを勧められた。

講演後は質疑応答の時間が設けられ、多くの質問が寄せられたほか、司会を務めていた一隅を照らす運動広報大使の露の団姫師との軽妙な

掛け合いもあり会場は終始大きな笑いに包まれていた。

最後に、竹内純照一隅を照らす運動総本部長より閉会の辞が述べられ、公開講座は閉会した。参加者たちからは、「たくさん笑った」、「元気をもらった」、「来年も京都で開催してほしい」などの声があった。

## 一隅を照らす運動推進大会

### 埼玉教区

埼玉教区本部（杜多堯慶教区本部長）では、令和六年六月四日に埼玉教区第八部高藏寺において、一隅を照らす運動推進大会



が開催され、百五名が参加した。

はじめに、山家会法要が執り行われ、御詠歌が唱えられる中導師式集が入堂した。法要前には本年発生した能登半島地震により犠牲になられた方々、被災地の一日も早い



復興を祈念し黙祷が行われた。

法要後には、竹内純照一隅を照らす運動総本部長による「情けは人の為ならず」と題した講演

となつている言葉の本来の意味や、ボランティア支援活動をされている方々の体験を例にあげ、忘己利他の精神との繋がりを話した。

続いて、第七部吉祥寺住職瀧川善海師による「生まれて 生きて 死んで それから」と題した講演が行われた。人が生まれてから亡くなるまでの各お祝い事と、亡くなつてからの供養を比較し生きる事は魂（心）が感じる事であるとお話された。

その後、篤行者表彰が行われ五名の方が表彰された。また募金の贈呈式が行われ、寄居町、小川町にそれぞれ寄託され閉会となった。

### 近畿教区

近畿教区本部（兼平明観教区本部長）で

## 兵庫教区

兵庫教区本部（井上真円教区本部長）では、令和六年六月五日に新温泉町文化体育



は、令和六年六月四日に近畿教区第三部道成寺において、一隅を照らす運動推進大会―妙音歌唄頌佛徳「妙音を以て供養し或

いは歓喜の心を以て歌唱して佛徳を頌し皆すでに佛道を成ず」（妙法蓮華経方便品第二）が開催され、百十名が参加した。

今大会はソプラノ歌手である瑞樹比美香氏によるコンサートが行われ、天音流御詠歌の「百石讃歎」「山鳥の歌」などが披露され、参加者はヴァイオリンやピアノの演奏やソプラノ歌手の生歌の迫力に圧倒されていた。また間には、慶応義塾大学名誉教授である美山良夫氏による「徳川頼貞の道成寺参詣」と題した講演が行われた。大会終了後は、みな晴れやかな顔をして



館・夢ホールにおいて第五十五回天台宗兵庫教区檀信徒総会並びに一隅を照らす運動推進兵庫大会が行われ、三百五十名が参加した。

井上教区本



った。

次に、兵庫教区檀信徒総会がおこなわれ、令和五年度事業報告や会計決算、また令和六年度の事業計画案、会計予算案が審議された。

続いて、一隅を照らす運動表彰並びに実践発表が行われ、三名が実践発表を行い、

## 神奈川教区

六名の表彰が行われた。最後に、兵庫県養父市にある高野山真言宗高照寺名譽住職密祐快師による「南米に暮らすブラジル日系人のしあわせとは……私が南米ブラジルで学んだ事」と題した講演が行われた。密師は平成二十七年から三年間、「南米開教区総監」としてブラジルに赴任された。講演ではブラジルで過ごした三年間を、ユーモアを交えながらお話され閉会となった。

神奈川教区本部（加藤浩照教区本部長）では、令和六年六月九日に神奈川県川崎にあるHOTEL ARUKSP3階にて、



一隅を照らす運動推進大会が開催され、二百五十五名が参加した。開会式の後、加藤教区本部長を導師に能登半島地震物故者慰霊法要が営まれた。その後、募金寄託式が行わ





れ、一隅を照らす運動総本部、神奈川県社会福祉協議会へそれぞれ目録が手渡された。続いて、神奈川県社会福祉協議会事務局長の奥村良玄師、同会長の須藤大恵師よりそれぞれ一隅法話が行われた。

休憩を挟んで、神奈川天台仏教青年会有志による坐禅体験「イスで行う坐禅」を実施。自宅で手軽にできる坐禅に参加者に覚えてもらった。

最後に、お寺・仏像研究家、芸人であるみほとけ氏による「楽しい仏像のはなし」私が照らしたい一隅」と題した講演が行われた。芸人としてのネタを披露しつつ、仏像の魅力を笑いを交えながらわかりやすくお話され、参加者は大変満足した様子だった。

### 東海教区

東海教区本部（山田亮盛教区本部長）では、令和六年六月二十二日に愛知県にある

覚王山日泰寺にて、檀信徒総会並びに一隅を照らす運動東海教区推進大会が開催され、百名の参加があった。



はじめに山田教区本部長を導師に法楽が行われ、柴田真成天台宗事務社会部長より祝辞が述べられた後、檀信徒総会が開催された。

続いて、東海天台仏教青年会による「ウランバナの調べ〜天台声明を通じて探る日本の文化〜」と題した公演が行われた。光明供錫杖施餓鬼を次第ごとにわかりやすく解説を入れながら行い、参加者たちは興味深く聞き入っ



ていた。

その後、善光寺別院願王寺法嗣櫻井圓晋師による法話、叡山講福聚教会東海地方本部による御詠歌がお唱えされ、最後に唱歌「ふるさと」を参加者全員で歌い、閉会となった。

### 福島教区

福島教区本部（横山大哲教区本部長）では、令和六年七月八日に福島県のやすらぎ斎場かわまたホールにて福島教区檀信徒総会並びに一隅を照らす運動推進福島大会が開催され、二百名の参加があった。はじめに横山教区本部長を導師に法楽が行われ、その後檀信徒総会が開催された。



檀信徒総会終了後に一隅を照らす運動推進福島大会が開催され、社会福祉法人うつみね福祉会つみね診療所所長三浦純一氏を講師に迎え、「みんなで100歳まで生きましよう」と題して講演が行わ



◎「一隅を照らす運動」理事会を開催

令和六年七月十日、天台宗務庁（滋賀県大津市）において令和六年度第一回「一隅を照らす運動」理事会が開催された。本理事会において、令和五年度一隅を照らす運動の事業報告、各会計の決算等が審議・承認



れた。元気に長生きするための食生活や、運動方法、気持ちの持ちよう等について具体的な事例を交えて話され、講演後には参加者からの質問も多く寄せられた。

された。

会議の中では、一隅を照らす運動広報大使の推薦や、各種団体支援の支援先について意見が出され、「一隅を照らす運動」基金特別会計についても、積み立てた基金を居士林再建に使用すべきとの意見も出された。

また今回の理事会において、顧問、副会長、理事の改選があり、それぞれ承認、報告された。

【顧問】

藤 光賢師 九州西教区 金乗院住職・再任

石塚 慈雄師 栃木教区 輪王寺門跡門主・再任

東伏見慈晃師 京都教区 青蓮院門跡門主・再任

【副会長】

鳥井 信吾氏 サントリーホールディングス株式会社 代表取締役副会長・再任

土倉 護曜氏 天台宗檀信徒会会長・新任

【副理事長】

獅子王圓明師 延暦寺一山 壽量院住職・新任

【理事】

小森 文道師

延暦寺一山 勝華寺住職・新任

今出川行戒師

延暦寺一山 南楽坊住職・新任

◎日本ユニセフ協会へ浄財を寄託

令和六年八月四日、「比叡山宗教サミット37周年世界平和祈りの集い」（比叡山延暦寺）が開催され、日本ユニセフ協会へ支援金の寄託式が行われた。

この支援金は、一隅を照らす運動総本部にてお預かりしている救済協力金の一部で、

子どもの福祉と教育支援のために二百万円が寄託された。

当日は、一隅を照らす運動竹内純照総本部長より日本ユニセフ協会早水研専務理事に目録が手渡された。



